

2024 年度

自 2024 年 4 月 1 日

至 2025 年 3 月 31 日

事業計画書

公益財団法人 木村看護教育振興財団

2024年度 事業計画書

1 海外看護研修助成－長期海外研修（公募事業）－

看護師・助産師・保健師の資格を有する者であって一定の英語力を有する者を対象として、2週間の研修に要する研修費、宿泊費及び往復航空運賃等を全額助成する。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により中断していたが、2023年9月に4年ぶりに再開することができた。2024年度も引き続き実施する。

① 研修先

アメリカ合衆国ミネソタ州ロチェスター所在 メイヨークリニック

② 研修対象者

本年2月20日（火）開催の選考委員会において、応募者8名について審議した。選考の結果、6名が助成対象候補となった（2023年度5名）。

なお、1名については、条件付き採択である。

③ 研修期間

2024年9月中旬から2週間

2 看護研究助成（公募事業）

医療機関等で実際に看護等の業務に携わっている看護師・助産師・保健師の資格を有する者を研究代表者とする研究グループを対象として、1件当たり100万円を限度として助成金を支給する。

研究成果の報告方法については、従前どおり「看護研究報告書」を提出いただくのに加え、2023年度からは研究論文の学会誌等への投稿・掲載をもって研究成果の発表とし、その場合、当該抄録を提出いただくことで報告とすることを認めた。

本年2月20日（火）に選考委員会を都内で開催した。応募29件（前年度同45件）について審議した結果、10件が助成対象候補となった（前年度同9件）。

3 専門看護師奨学金助成（公募事業）

看護系大学大学院専門看護師教育課程の最終年次進級予定者に対し、1件当たり年額60万円の助成を行う。2022年度までは、2年コースの教育課程履修者に助成対象

を限ってきたが、2023年度以降は、3年以上の教育課程履修者にも助成対象を拡大している。

専門看護師（CNS）奨学金助成も、「2 看護研究助成」と同じ選考方法を採用して助成対象者を決めた。応募者 25 名（前年度同 28 名）について審議した結果、11 名が助成対象候補となった（前年度同 10 名）。

4 看護に関する講演会

看護に関する講演会については、2022 年度以降ウェブ形式に切り換えて実施しているが、2024 年度も 10 月下旬に実施する。配信方法については、多忙な看護職のニーズに合致するオンデマンド配信（期間 1 か月）とする。

ウェブ講演会の計画・立案にあたっては、これまで当財団の事業助成を受け、現在看護の第一線でご活躍の方々にアドバイザリーボードのメンバーとして前年度に続き参画いただく。また当財団と長きにわたり交流を続けているメイヨークリニックにも前年度に続き協力を求めることとする。

5 刊行物の発行等

「看護研究集録」について、引き続き医療機関等の看護職や関係団体等に配布を行う。併せて当財団の助成対象者に PDF ファイルで配布する。

看護に関する講演会については、従前の編集方針に従って、ウェブ形式で実施した「2023 年度ウェブ講演会の記録」をまとめることとする。

「海外看護研修レポート」についても、従前の編集方針に従って、「海外看護研修レポート 2023」を作成する。

6 海外看護研修オリエンテーション等

(1) 2024 年 7 月に海外看護研修生に対するオリエンテーションを実施する。また、同年 12 月に同研修報告会を実施する。

(2) メイヨークリニックから、当財団とのエクスチェンジプログラムにより、看護職（4 名）の訪日を 5 年ぶりに今秋行いたい旨の連絡があった。これを受け、当財団主催の交流イベントを企画・実施する。

2024年度

事業計画に関する附属明細書

- 1 海外看護研修助成対象者名簿
- 2 看護研究助成対象者名簿
- 3 専門看護師奨学金助成対象者名簿

1 2024年度 海外看護研修助成対象者名簿

メイヨークリニック 6名 (うち条件付き1名)

敬称略 五十音順

氏名	勤務先	職名
たかはし やよい 高橋 弥生	横浜市立大学附属病院	看護師 (看護師)
ながい まりこ 永井 真理子	東京大学医学部附属病院	精神看護専門看護師 (看護師・保健師)
なかじま ゆきこ 中島 悠紀子	東京大学医学部附属病院	副看護師長 (看護師・保健師)
やまだ りょうすけ 山田 享介	医療法人社団 弘恵会 杉浦医院	看護師 (看護師・保健師)
よこい ゆき 横井 由貴	慶應義塾大学病院	看護師 (看護師・保健師)
わたなべ とも 渡邊 朋	千葉大学医学部附属病院	副看護師長 小児看護専門看護師 (看護師・保健師)

※条件付き採択は、山田 享介氏。

2 2024年度 看護研究助成対象者名簿

10 件 581.1万円

敬称略 五十音順 単位:万円

研究代表者 氏名	勤務先	職名	研究課題	申込額	査定額
あいかわ ゆり 相川 祐里	済生会横浜市東部病院/聖路加国際 大学大学院看護学研究科	公認心理師 看護師/ 博士課程2年	メンタルヘルスケアを提供する助産師へ の支援者支援-心理グループスーパービ ジョンの導入と評価-	100	73.0
いいた めぐみ 飯田 恵	京都大学医学部附属病院/ 武庫川女子大学大学院看護学研究科	副看護部長/ 博士課程1年	看護師が行うハイリスク注射薬の調製、 投与時の効果的なダブルチェックデザイ ンの検証	99.6	67.0
いしぐる めぐみ 石黒 恵	日本赤十字社愛知医療センター 名古 屋第二病院/日本赤十字豊田看護大 学 看護学研究科	看護師長/ 修士課程2年	看護師長のコンフリクト対処行動測定尺 度の作成の試み	39	39.0
かいづ りの 貝津 里乃	医療法人錦秀会インフュージョンクリニック/ 関西医科大学大学院看護学研究科	看護師/ 修士課程1年	炎症性腸疾患患者の治療選択における シェアード・ディシジョンメイキングへの看 護支援の探求	99.5	52.5
すとう けいすけ 須藤 敬介	青森県立中央病院/ 弘前大学大学院保健学研究科	看護師/ 修士課程1年	大腿骨近位部骨折患者のセルフコン パッションとリハビリテーション意欲が術 後ADLに及ぼす影響	79.8	43.8
たぶち はつえ 田淵 初恵	兵庫医科大学病院/兵庫医科大学大 学院看護学研究科	看護師/ 修士課程2年	デルファイ法に基づく看護の質向上のた めのカンファレンスの評価指標の構築	60.5	60.5
はたがわ まさき 畑川 正樹	国立精神・神経医療研究センター病院 / 国立看護大学校研究課程部看護学研究科	看護師/ 修士課程2年	神経難病がある入院患者の直接ケア時 間に関連する因子に関する研究	100	100.0
ひがしで けいこ 東出 恵子	恵愛みらいクリニック/ 福井大学大学院医学系研究科	看護師/ 修士課程2年	初産婦が無痛分娩を選択する意思決定 プロセス-出産への恐怖感に着目して-	45.2	40.0
ふじい かな 藤井 伽奈	JCHO東京新宿メディカルセンター/ 東京大学大学院医学系研究科	看護師/ 博士課程1年	脳卒中後患者およびその家族の病気へ の意味付けとその相互作用	89.3	69.3
やなぎはら ちあき 柳原 千晶	大阪大学医学部附属病院/ 大阪大学大学院医学系研究科	看護師/ 博士課程3年	急性期病棟におけるAIを用いた個別化 された挿管期間予測モデルの作成	100	36.0
合 計				812.9	581.1

※石黒恵氏の助成額については、条件付きとなる。

3 2024年度 専門看護師奨学金助成対象者名簿

11名

敬称略 五十音順

氏 名	大 学 院 名	専 門 分 野
おぼら けいこ 小原 慶子	新潟大学大学院	遺伝看護
さかもと かつこ 坂本 佳津子	神戸市看護大学大学院	小児看護
ささき あさみ 佐々木 麻未	福井大学大学院	災害看護
しらがみ てっぺい 白上 哲平	関西医科大学大学院	急性・重症患者看護
たかだ あゆこ 高田 亜由子	聖路加国際大学大学院	慢性疾患看護
たかはし まりこ 高橋 麻理子	山形県立保健医療大学大学院	精神看護
のみ あきこ 能美 亜紀子	群馬大学大学院	慢性疾患看護
はたの あきこ 幡野 亜希子	日本赤十字看護大学大学院	在宅看護
まきの ともみ 牧野 智美	兵庫医科大学大学院	がん看護
やまだ なおこ 山田 尚子	東海大学大学院	家族支援
よしだ さなえ 吉田 早苗	慈恵会医科大学大学院	急性・重症患者看護